

景観形成重要物（景観重要樹木）

さんじゅそう じゅもく 三樹荘の樹木

指定番号 第1号から第6号まで

指定年月日 平成22年3月2日

樹種

第1号から第3号まで スダジイ
第4号から第6号まで ケヤキ



指定の理由となった樹容の特徴

この場所には日本民藝館にほんみんげいかんの創設者である柳宗悦やなぎむねよしが大正期に居住し、柳の叔父である嘉納治五郎きつりつはこの場所に屹立（高くそびえ立つこと）する3本のスダジイを見て三樹荘と命名した。6本の樹木が一体となって地区を印象づけるシンボルとなる景観を形成しており、その景観を観賞するために周辺を訪れる人は数多い。

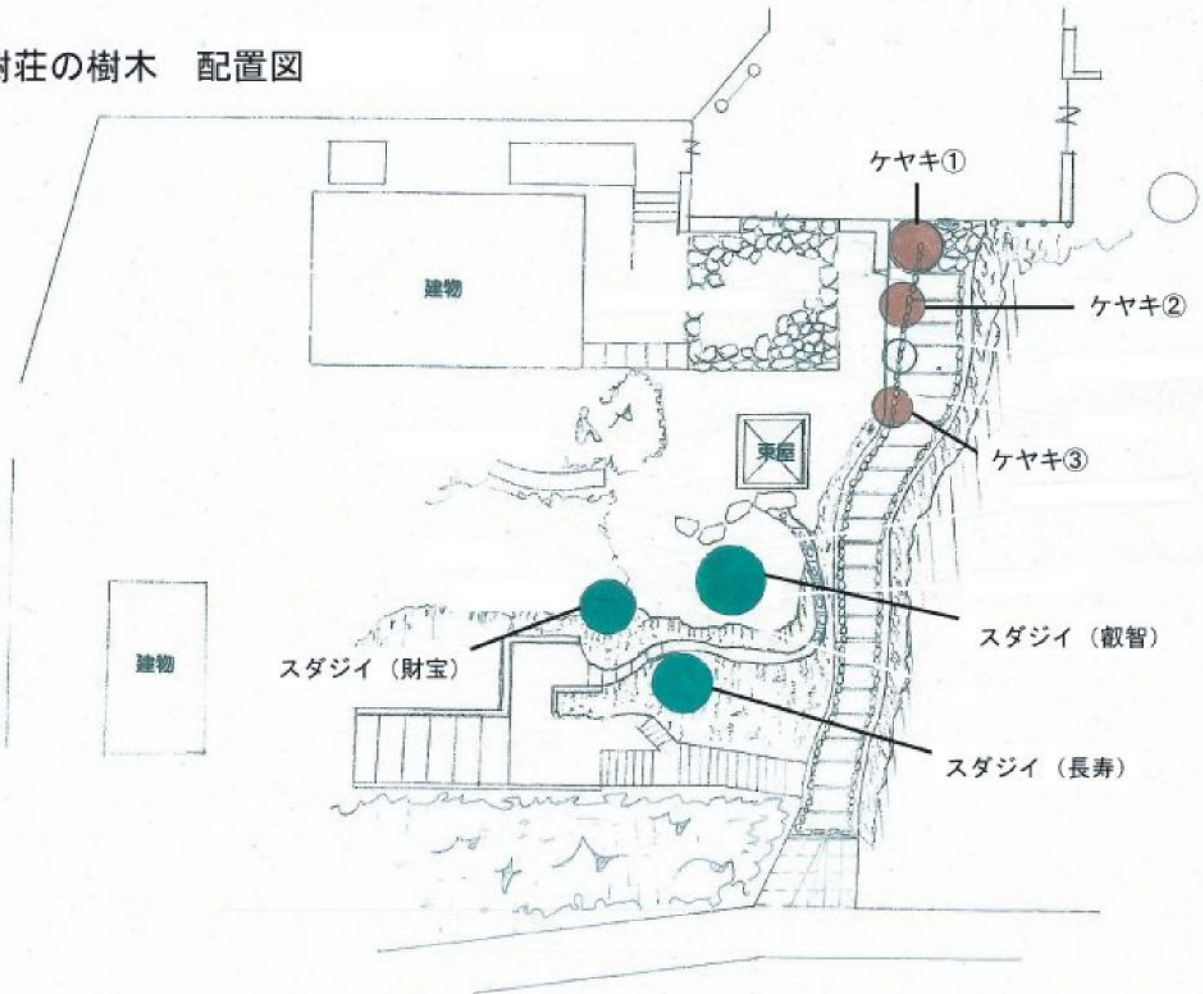
個々の樹容の特徴については、次の表のとおり

指定番号	愛称	樹高 (メートル)	枝張径 (メートル)	根元周囲 (メートル)	目通り (メートル)
1	叡智(えいち)	12	12.9【東方】	4.8	4
2	財宝	16	9.5【西方】	3.9	3.5
3	長寿	18	9.4【西方】	3	2.9
4	なし	23.5	10.2【西方】	4.9	2.8
5	なし	24.1	8.8【西方】	3	2
6	なし	24.6	12.3【西方】	2.7	2.3

現在、樹木のある場所は民有地で、所有者の方が住まわれています。樹木は公共の場所（アビスタ付近、嘉納治五郎別荘跡地など）からも観賞することができますので、敷地への立ち入りはご遠慮ください。



三樹荘の樹木 配置図



景観形成重要物に関するお問い合わせ先
我孫子市都市部都市計画課景観推進室

電話 04-7185-1111 内線552、578
FAX 04-7185-4329